

令和5年度事業報告

1 評議員会、理事会等の開催

(1) 評議員会

① 第1回

時期 令和5年6月2日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、前田評議員、花倉評議員、
山本評議員、市川評議員

議題 令和4年度事業報告及び決算 ほか

② 第2回

時期 令和6年3月15日

参加者 大山評議員、荻原評議員、足羽評議員、前田評議員、花倉評議員、
山本評議員、市川評議員

議題 令和5年度補正予算、令和6年度事業計画及び収支予算 ほか

(2) 理事会

① 第1回

時期 令和5年5月17日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和4年度事業報告及び決算、評議員会の開催 ほか

② 第2回

時期 令和5年6月2日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、黒田理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 会長の選任 ほか

② 第3回

時期 令和5年年10月11日

参加者 山根会長、谷村理事、福永理事、田中理事、田邊理事
安養寺監事、竹内監事

議題 協会長表彰被表彰者の決定 ほか

③ 第4回

時期 令和6年3月5日

参加者 山根会長、福永理事、田中理事、田邊理事、黒田理事、谷村理事
安養寺監事、竹内監事

議題 令和5年度補正予算、令和6年度事業計画及び収支予算、
評議員会の開催 ほか

(3) 正副会長会

① 第1回開催日 令和5年 5月 9日

- ② 第2回開催日 令和5年10月 2日
 - ③ 第3回開催日 令和5年12月22日
 - ④ 第4回開催日 令和6年 2月27日
- (4) 各市町身体障害者福祉協会の実施事業等の発表会
- 時期 (東部) 令和5年8月1日
 - (中部) 令和5年8月1日
 - (西部) 令和5年8月2日
 - 参加者 (東部) 25名
 - (中部) 10名
 - (西部) 7名
 - 内容 各市町協会の実施事業等の発表

2 身体障がい者福祉大会

- (1) 第63回鳥取県身体障がい者福祉大会
- 日時 令和5年11月 7日(火)
 - 場所 米子コンベンションセンター 国際会議室
 - 参加者 約160名
 - 内容
 - 鳥取県身体障害者福祉協会長表彰 計12名
自立更生6名、役員功労5名、感謝状1名
 - 講演
 - ① 講師：鳥取県障がい福祉課社会参加推進室長 前田信彦氏
演題：共生社会の実現を目指して
 - ② 講師：鳥取地方気象台長 櫻井敬三氏
演題：防災気象情報の役割について
～災害から身を守るために～
 - 議事：提出議案説明、大会宣言採択、大会決議採択
- (2) 中・四国ブロック身体障害者福祉大会(開催なし)
- (3) 第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会
- 日時 令和5年6月18日～22日
 - 開催方法 You Tube 配信
 - 内容
 - 式典：大会長あいさつ、祝辞、表彰、講演(弁護士 野村茂樹氏)等
鳥取県表彰者なし
 - 議事：令和4年度事業報告、令和5年度事業計画
大会宣言、大会決議

3 スポーツ大会

- (1) 第59回鳥取県身体障がい者体育大会
- 日時 令和5年9月26日(火)

場所 米子産業体育館
 参加者 約150名
 競技種目 ラダーゲッター 29チーム
 卓球バレー 10チーム
 ボッチャ 22チーム
 総合順位 優勝 八頭郡チーム
 2位 米子市チーム
 3位 岩美町チーム

(2) 地区スポーツ大会

各地区で随時開催(実施団体：16団体、中止団体：2団体)

(3) 第15回鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会

日時 令和5年10月15日(日)
 場所 潮風の丘とまり グラウンドゴルフ場
 参加者 63名
 総合順位 1位 田中 幸治氏(ブルースカイ)
 2位 西村 眞理子氏(北栄町)
 3位 宮本 澤子氏(若桜町)

4 生活訓練事業

(1) 日常生活訓練事業(鳥取県身体障害者福祉協会)

日時 令和6年2月21日(水)
 場所 倉吉未来中心 小ホール
 参加者 約120名
 内容 講演
 講師：株式会社明治 大森成子氏
 演題：カラダは食べたものからできている
 ～元気な人生100年のためのヒント～

(2) 日常生活訓練事業(鳥取県腎友会)

透析患者、腎臓移植患者等を対象に、医療・福祉等に関する知識の向上と理解力の強化を図るため、研修会を開催した。

(3) オストメイト日常生活訓練事業(日本オストミー協会鳥取県支部)

オストメイトに対して、ストーマ装具の装着訓練等更生訓練を組織的に行い、指導者を養成することにより、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

(4) 聴覚障害者日常生活訓練事業(鳥取県聴覚障害者協会)

コミュニケーションの手段に著しい障がいをもつため、社会生活上困難な状況に置かれがちな聴覚障がい者の社会生活に必要な知識の吸収を図る場を設けることにより、聴覚障がい者の福祉の増進を促進した。

(5) 在宅重度障害者社会参加促進事業(日本筋ジストロフィー協会鳥取県支部)

筋ジストロフィーによる重度の障がい者の健康の維持と生きがいを高めるた

め、今年度は、生活面、医療面、学校生活(進路)などの悩みに対して、医療、行政関係者を交え相談を行い、ボランティアとのふれあいや催し物を通し、生きがいにつながった。

(6) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業 (鳥取県清音会)

疾病等により咽頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対し発声訓練を行い、社会参加の促進を図るとともに、この発声訓練に携わる指導者の養成を行うことにより音声機能障がい者の福祉の増進を促進した。また、医師、看護師、言語聴覚士の医療関係者との意見交換等により情報収集に努めるとともに、ネットワークや連携をより一層図った。

5 身体障害者相談員支援体制強化事業

(1) 第24回中・四国ブロック身体障害者相談員研修会

日時 令和5年10月5日(木)

場所 愛媛県県民文化会館 真珠の間A(松山市)

参加者 全体 112名

うち鳥取県 16名

内容

① 講演 演題：その時、障がい者は何を思うのか？

講師：高橋 信行 氏

特定非営利法人えひめ盲ろう者友の会理事長

② 取組事例発表

事例1：行政のパイプ役としての相談員活動

発表者：宇和島市身体障害者相談員 川崎健二氏

事例2：出会い系サイトをめぐる金銭トラブル

発表者：西条市身体障害者相談員 越智義則氏

(2) 鳥取県身体障害者相談員研修会

日時 令和5年7月5日(水)

場所 倉吉体育文化会館 大研修室

参加者

鳥取県身体障害者相談員 35名

市町村行政職員 4名

県障がい福祉課 2名

研修内容 講演①

テーマ：身体障害者相談員に期待すること

講師：鳥取県障がい福祉課長 中野淳太郎氏

講演②

テーマ：身体障害者手帳について

講師：鳥取県東部身体障害者更生相談所 安井泰斗氏

6 鳥取県障害者社会参加推進センター設置事業

障がい者の地域における「自立と社会参加」を促進するため、三障害（身体、知的、精神）を対象とした事業を検討、展開した。

(1) 鳥取県障害者社会参加推進協議会の開催

日時 令和6年3月6日(水)

場所 県民ふれあい会館 大研修室

参加者 12名

(2) 鳥取県障がい者作品展覧会

① 開催期日及び場所

東部 令和5年12月 1日(金)～12月 4日(月) 県民ふれあい会館

中部 令和5年11月24日(金)～11月27日(月) パープルタウン

西部 令和5年12月 8日(金)～12月11日(月) 米子しんまち天満屋

② 出品部門及び出品作品数

【出品部門】 絵画、版画、書、写真、民芸美術工芸品、手芸品、編み物

【展示作品数】 東部 34点、中部 49点、西部 61点

② 来場者

合計 約720名

東部 約170名

中部 約190名

西部 約360名

(3) 障がい当事者による障がい者理解公開講座

障がい当事者等が企業・団体等に出向き、障がい者の暮らしの状況、接し方、障がいの特性などを説明し、障がい者に対する理解を深めていただくため、「障がい当事者による障がい者理解公開講座」を実施した。

○ 企業・団体等への周知

岩井温泉旅館組合、中部観光推進機構、中部・西部商工会産業支援センター、山陰松島遊覧、県内ホテル等の計17事業所・団体等を個別訪問し周知した。

○ 講座の開催

今年度は次の4団体で講座を開催した。

○ 朝野家（湯村温泉）

実施時期 令和5年4月19日(水)

講座参加者 24名

講師 身体障がい者（車椅子利用者）

その他 DVDの視聴、誘導體験を実施

○ 岩美町身体障害者福祉協会（岩美町）

実施時期 令和5年4月26日(水)

講座参加者 24名

講師 知的障がい者（当事者同席）

精神障がい者（当事者）

その他 あいサポート条例の説明

- 鳥取地方気象台（鳥取市）
 実施時期 令和6年1月17日（水）
 講座参加者 21名
 講師 身体障がい者（視覚障がい者、聴覚障がい者）
 知的障がい者（当事者同席）
- 鳥取県文化施設協議会（鳥取市）
 実施時期 令和6年2月2日（金）
 講座参加者 36名
 講師 身体障がい者（車椅子利用者、視覚障がい者）、
 その他 障害者差別解消法の一部改正の説明
 各障がい者の誘導体験を実施

(4) 障害者による書道・写真全国コンテストのとりまとめの実施

毎年実施される「障害者による書道・写真全国コンテスト」の応募とりまとめ協力機関として、県下の障がい者の書道・写真作品を募集・とりまとめの上、実施機関である全国障害者総合福祉センターへ送付した。

今年度は、鳥取県から1名の入賞者があり、入賞者が通所している施設において表彰状伝達式を行った。

【コンテストの概要】

<募集期間>令和5年7月から9月末日

<応募状況>

全国応募状況 1, 174点

(書道部門941点、写真部門149点、携帯フォト部門84点)

鳥取県応募状況 10点

書道部門 8点、写真部門 1点、携帯フォト部門 1点

<入賞者>

書道部門 銅賞 障害者福祉センター友愛寮 田中吉男氏

(5) 広報紙「ぴよんぴよん鳥取第18号」の発行

(6) 鳥取県障がい者グラウンドゴルフ大会への助成（スポーツ大会：再掲）

7 国・県等への要望活動

国等への要望書の提出（中四国で協議、日身連を通して）

県議会各党への予算、制度等の要望等

8 広報活動

- (1) 広報紙「青空」の発行 年2回
- (2) 日身連機関紙「日身連」の配布 月1回
- (3) 報道機関への情報提供 随時（トピックの都度）
- (4) HPによる情報発信
- (5) 協会パンフレットを活用したPR

(6) 「ぴよんぴよん鳥取」の発行（センター事業：再掲）

9 自主財源の確保

(1) 賛助会員の確保

(2) 日身連収益事業所が行う物品斡旋手数料

(3) 麺製品等の販売斡旋促進による手数料

(4) 自動販売機の設置

清涼飲料水の自動販売機設置による財源確保

(5) JRジパング倶楽部（特別会員）入会・更新の斡旋

(6) その他